

代表常勤医氏名 乳腺 太郎

症例3											
初診年月：西暦 年 月 （※日については記入不要）											
診断手技：			MG/Tomo		乳房US		乳房MRI		乳房CT		その他（ ）
病理組織診断確認日：西暦 年 月 （※日については記入不要）											
病理組織診断名（※細胞診結果は不可）：											
診療内容：											

代表常勤医氏名 乳腺 太郎

症例1																									
初診年月：西暦 2024 年 1 月（※日については記入不要）							○		原発																
進行・転移再発																									
病理組織診断名：浸潤性乳管癌																									
術式：		○		乳房部分切除				乳房全切除		○		腋窩センチネル				腋窩郭清		CNB							
照射部位：		○		温存乳房				胸壁				腋窩		○		鎖骨上				内胸				その他（ ）	
照射期間：西暦 2024 年 3 月 ~ 2024 年 4 月							照射線量：50Gy																		
診療内容：2024年1月 左乳房異常認め、当院に受診。精査にて、左乳癌の診断となる。																									
2月に手術施行し、術後病理の結果、放射線治療の方針となった。																									

症例2											
初診年月： 西暦 年 月 (※日については記入不要)						原発				進行・転移再発	
病理組織診断名：											
術式：		乳房部分切除		乳房全切除		腋窩センチネル		腋窩郭清			
照射部位：		温存乳房		胸壁		腋窩		鎖骨上		内胸 その他 ()	
照射期間： 西暦 年 月 ~ 年 月				照射線量：							
診療内容：											

症例3														
初診年月：西暦				年	月	(※日については記入不要)				原発		進行・転移再発		
病理組織診断名：														
術式：			乳房部分切除		乳房全切除		腋窩センチネル			腋窩郭清				
照射部位：			温存乳房		胸壁		腋窩			鎖骨上		内胸		その他（ ）
照射期間：西暦				年	月	～	年	月	照射線量：					
診療内容：														

